

2013年
9月4日

発行 日本共産党流山市議団

電話・ファックス

7157-6140

浪費型公共事業の見直しへ

シリアへの軍事介入や福島原発の汚染水問題など予断を許さない情勢のもと開催される9月市議会。直後に予定されている臨時国会や県議会も含め、市民のくらしを守り、願い実現へ扉を開く重要な時期です。いま流山市では『二大ビックプロジェクト』に何が何でもと固執しています。その一方で、市財政が硬直し、市民サービスの削減や公共施設の改修先送りが狙われています。

日本共産党は、明確な対案を示し、浪費型公共事業の転換と、住民投票も含めた市民合意で進める「住民が主人公」の政治への転換に全力を挙げています。ぜひ傍聴にお出かけ下さい。

会期 9月5日～10月8日 34日間

(議案37件、請願陳情3件、発議4件他)

9月5日(木) 本会議 午前10時開議

竜巻問題の緊急質問

10日(火)～12日(木)

一般質問 午前10時～

13日(金) 一般質問 午前10時～

一般質問終了後、各委員会に議案を付託

17日(火) 総務委員会

18日(水) 教育福祉委員会

19日(木) 市民経済委員会

20日(金) 都市建設委員会

24日(火) 市民総合体育館建設

特別委員会(小田桐担当)

25日(水)、26日、27日、10月1日

決算特別委員会(いぬい議員が担当)

10月8日(金) 本会議 午後1時開議

議案・請願・陳情・意見書など採択

一般質問

いぬい紳一郎議員 9月12日(木) 午前10時頃

- 1、障害者福祉について
①昨年「障害者総合支援法」が制定されたが、利用料無料化など、改正が必要と考えるがどうか。
②医療費助成の現物給付化や福祉手当、視覚障害者へ地デジ対応ラジオを給付すべきだがどうか。
③特定健診充実事業における心電図検査要件を緩和し、受けやすくすべきだがどうか。
- 2、流山市自治基本条例は、市長提案で「市民自治」を推進するために制定されたが、小中併設校建設における市長の姿勢は、「市民自治」の精神に反しているのではないか。
- 3、三輪野山地域の三輪野山雨水幹線沿い道路の交通安全対策など、南部地域のまちづくりについて

小田桐たかし議員 9月12日(木) 午前11時頃

- 1、市長の政治姿勢について
①青年雇用の安定・拡大について
②市民総合体育館の建替えについて
③子育て新システムの課題と施策展開について
- 2、教育行政について
①普通教室へのエアコン設置と、八木北小学校の老朽化・学校美化策について
②小中併設校計画について
- 3、信号機や横断歩道の設置など西初石地区の住民要望について

植田和子議員 9月12日(木) 午後1時頃

- 1、教育問題について
①「いじめ防止対策推進法」にもとづく市の「基本方針」等作成状況について問う。
②江戸川台小学校等のトイレや老朽校舎・施設の前倒し改修を求めるがどうか等。
- 2、産業振興について
①青年や高齢者の新規「起業」支援が市内産業活性化のポイントの一つだと考えるがどうか。
②市の実情に適した商・工・住リフォーム助成制度の創設を求めるがどうか。
- 3、生活保護行政について
①8月からの保護費削減問題について、実態把握や十分な説明をしているのか、国に対して意見を述べるべきではないか等。

徳増きよ子議員 9月12日(木) 午後2時頃

- 1、教育行政について
①八木南小学校の体育館の耐震改修および、プールサイドの補修を急ぐべきではないか。
- ②就学援助制度について等。
- 2、国民健康保険について、国民保険料の市民負担を軽減し、病気の早期発見、早期治療で会計健全化をはかるべきではないか等。
- 3、放射能対策について
①東京電力福島第1原発事故の収束宣言撤回を政府求めるべきではないか。
- ②柏市、松戸市、我孫子市で実施されている甲状腺検査等を本市でも実施すべきではないか等。
- 4、防犯灯について、市直営する考えはないのか等。

ぜひ傍聴にお出かけください

市議会議員
いぬい紳一郎
(7159-2773)
市議会議員
小田桐たかし
(7154-0878)
市議会議員
徳増きよ子
(7148-6871)
市議会議員
植田和子
(7154-0288)

「小中併設校は日本最大規模に
でも教育理念は不明確」